

地域に出る

神戸大学ボランティアのススメ 2023



ボランティアで
最高な一日を
創ろう！

ここでしかない
出会い
経験があります！

最初はほんの小さな
興味で大丈夫！

沢山の経験が
自分の成長に
繋がりました

手話を通じて
いろんな人と
交流できました！

地域貢献は
みんなですと
達成感倍増！

ボランティアのススメ みんなの声

あなたもなれる
誰かのボランティア

まずは気になった
ところに行ってみよう！
ハードルなんてなかった
ことが、分かるはず！

ボランティアの仲間も
地域の方々もみんな
温かいです！！

見えなかった世界が
広がるかも！？



一緒にボランティア
しませんか？

ボランティア団体・活動先は
皆をきっと、あたたかく
迎えてくれるはず。
話を聞くだけでも、大丈夫！

六甲祭が凄く良い
思い出です！

人に出会う
視野が広がる

自然に直接触れて
リフレッシュ
できます！

子供たち
かわいい！！

素敵な人達に
沢山出会えました！

学生時代の
つながりは
未来の宝物

目次

ボランティアのススメ・みんなの声	2
ボランティア団体紹介	
地域へ出よう～人と会おう	4
灘チャレンジ実行委員会	
灘地域活動センター(N.A.C.)	
神大モダン・ドンチキ	
キャンパスから世界へつながる	6
Truss	
アイセック神戸大学委員会	
子どもたちと一緒に	7
摩耶のんびり自習室	
地域に、社会に支えられる 受けている助成金	7
みんな一緒に	8
とんかちセクション	
住之江児童館セクション	
障がい者セクション	
手話サークル ぺんぺん草	
農業すると、人と出会う	10
Luonto ～多世代交流拠点サークル	
AGLOC ～国際農業サークル	
にしき恋 ～地域密着型サークル	
28 年前から続く 災害・復興ボランティア	12
学生震災救援隊	
総合ボランティアセンター	
地元で、被災地で活動する	13
東北ボランティアバスプロジェクト	
持続的災害支援プロジェクト Konti	
ボランティア支援と学生の取組み	
ソーシャルキャピタルの現場	14
ボラカフェ 2022 開催	15
災害ボランティアシンポジウム 開催	16
ボランティア支援部門紹介	
ボランティア・社会貢献活動の支援	18
地域連携推進本部ボランティア支援部門	19

地域へ出よう～人と会おう



灘チャレンジ実行委員会

灘チャレンジは、阪神・淡路大震災の復興祭として始まったお祭りです。毎年、学生が地域の中で地域の方々と一緒に創り上げるお祭りを通して、「灘のまちづくりにチャレンジ」してきました。コロナ禍の2020年、2021年においても、オンライン灘チャレンジや冊子「なだなんだ」の作成を通し、まちに関わり続けてきました。2022年には、3年ぶりに対面で開催し、様々な人たちの交流の場となり、楽しんでいただくことができました。

HP : <https://nadachallenge.wixsite.com/nadachallenge>

Twitter : @Ncha_2023

活動概要：お祭りの開催に向け、週1～2回のミーティング、物品製作等、みんなで協力して取り組みます！

メンバー数：30名程度

活動場所：都賀川公園、オンライン、鶴甲第一キャンパス等

連絡先：nadachallenge@yahoo.co.jp

灘地域活動センター(N.A.C.)

毎週土曜日の午後に、JR 灘駅近くの2カ所の集合住宅（県営岩屋北町住宅・HAT 神戸灘の浜）で集会所をお借りしてふれあい喫茶を開催しています。お茶やコーヒーとお菓子、そして地域の方同士や学生とのおしゃべりが楽しめる憩いの場になるよう、学生にできることを模索しながら活動しています。クリスマス会などの季節ごとのイベントも開催します。

Twitter : @NAC_dayo

メンバー数：約15名

活動場所：JR 灘駅近く（県営岩屋北町住宅、HAT 神戸灘の浜）

連絡先：nada.activity.center@gmail.com

神大モダン・ドンチキ

神戸大学のちんどんサークル。

イベントでのステージ出演、練り歩きでのにぎやかし。

練習は毎週火曜日と木曜日に国際人間科学部キャンパスのどこかの教室でおこなっています。

HP : <https://dontiki-chingdong.hatenablog.com/>

Twitter : @modan_dontiki

Instagram : @dontiki_chingdong

メンバー数：14名

活動場所：神戸市内ほか





キャンパスから世界へつながる



Truss

Truss は留学生支援を目的に活動しています。

活動内容は週 1 回留学生センターで定例ミーティングをおこなうほか、新規留学生の銀行口座開設や健康診断のお手伝いをはじめ、月に 1 回程度スポーツ大会やクッキングパーティーなど様々なイベントで留学生との親睦を深めると同時に、留学生の日本語学習などのサポートもおこなっています。

HP : <https://truss-newhp.jimdofree.com/>

Twitter : @Truss_shinkan_

メンバー数 : 150 名

活動場所 : 神戸大学内 三宮周辺



アイセック神戸大学委員会

AIESEC (アイセック) とは世界 100 以上の国と地域の約 3 万人の仲間と共に活動する若者による非営利組織です。海外インターンシップやオンラインの国際交流イベントなど、若者が世界を身近に感じ、リーダーシップを育む事業の運営と参加を通じて、平和で人々の可能性が最大限発揮された社会の実現を目指しています。

HP : <https://www.aiesec.jp/>

Twitter : @AIESEC_KB

Instagram : @aiesec_kobe

メンバー数 : 39 名

活動場所 : 三ノ宮・六甲周辺の施設、zoom

連絡先 : aiesec_kobe@aiesec.jp, kb_eb@aiesec.jp



子どもたちと一緒に



摩耶のんびり自習室

中高生を対象にした学習支援ボランティアを月に2回のペースでおこなっています。コロナウイルスの影響により人と人のつながりがより一層薄くなっていく中で、ふらっと寄って勉強したり、年齢の違う人と話したりする居場所を作りました。家や学校、塾ではない場所で2時間集中して勉強をしたいあなたも、行ってみようか迷っているあなたも、私たちはのんびり待っていますので、お気軽にお越しください。

紹介 HP : <https://www.nadaku-shakyo.org/news/entries/post438.html>

活動状況：基本的に第1、3土曜日 18:00~20:00 の月2回

メンバー数：4名(学内3年生3名、学外1年生1名)

活動場所：地域摩耶福祉センター

連絡先：nonbirijisyusitu@gmail.com



学生団体が受けている助成金

地域課題に取り組む NPO 等に対する補助金

(神戸市)

「こどもの居場所づくり事業」立ち上げ助成

(灘区)

大学と連携したまちづくりチャレンジ事業補助金

(灘区)

(丹波地域) 学生等による地域貢献活動推進事業

(兵庫県丹波県民局、丹波篠山市)

ひょうご若者被災地応援プロジェクト

(ひょうごボランティアプラザ)

しみん基金・KOBE

神戸大学育友会

神戸大学基金

学生地域アクションプラン

(神戸大学地域連携推進本部)

地域に、社会に支えられる



みんな一緒に



総合ボランティアセンターとんかちセクション

とんかちセクションでは月に2回程度、「天井川公園を守る会」との協力のもと、天井川公園の清掃活動を行っています。地域のひとたちと関わりながら、花壇の整備や落ち葉の収集、草木への水やりなど、季節に応じて変化する公園に合わせて様々な作業をします。

Twitter : @tton_kachiii

メンバー数 : 27 名

活動場所 : 天井川公園

連絡先 : soboratonkachi@gmail.com



総合ボランティアセンター住之江児童館セクション

住之江児童館に来館している子供たちと遊ぶことが主な活動です。月に1回、トランプ大会やカレンダーづくり、ドミノ大会といった学生企画も行っています。子供たちに、大学生だからこそ提供できる活動を体験してもらるように企画を考えています。また、夏祭りやハロウィン、クリスマス会などの季節行事もあります！

Twitter : @suminoe_kids

メンバー数 : 40 名

活動場所 : 住之江児童館

みんな一緒に



総合ボランティアセンター障がい者セクション

イベントを通じて障がい者と交流したり地域で暮らしている方の介護に入ったりしています。また学習会なども開き障がい者問題に目を向けています。

WeeBee 掲載 URL : <https://weebie1212.com/dantai/front/content.Php?id=189>

Twitter : @Syoseku_gogo

「神戸大学総ボラ障がい者セクション 障セク」

メンバー数：16名

活動頻度：1回～/週 説明会あり

活動場所：神戸市各所、えんぴつの家デイケアセンター他



手話サークル ぺんぺん草

楽しく手話を学びつつ、手話を通じたろう者とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思い、活動しています。

ステージに立ち、パフォーマンスを披露することもあります！

手話経験・学年問わずいつでもメンバー募集中！

Twitter : @Pen_Peepen

メンバー数：55名

活動場所：【六甲台キャンパス】週2回 / 平日 / オンライン

【名谷キャンパス】@penpenmyodani

【合同活動】月2回程 / 休日 / 対面

連絡先：we.are.penpenkusa@gmail.com

農業すると、人と出会う



Luonto ～多世代交流拠点サークル

2022 年度に農学部授業から誕生。

アグリステーション丹波ささやまにて、多世代交流づくりを目標に活動しています。篠山での学生カフェ運営（現在準備中）とボランティア、六甲道の成徳小学校とのまちむら交流（稲刈り交流や、イベントへの参加）を軸に活動中です。DIY から料理、農作業まで幅広く動いています。少人数なので、色々挑戦しやすいところもルオントの魅力。美味しいものと自然にどっぷりつかりたい方、求む！

Twitter : @luonto_kobe2022

Instagram : @luonto_kobe

メンバー数：15 名

活動場所：一般社団法人アグリステーション丹波ささやま（丹波篠山市）
JR 六甲道駅付近



AGLOC ～国際農業サークル

「国際 × 農業」を軸としたサークルで、メインの活動として月 1、2 回程度留学生と共に農業ボランティアを実施しています。またその他にも地域イベントの運営や地元の小学生との交流、留学生との城下町観光など幅広く活動しています。地域イベントでは運営と同時にメンバーが独自に発案した、地元の特産品である山の芋を使用した「山の芋スープ」を販売しています。このようにメンバーが自由に活動できるのも魅力の 1 つです。

Twitter : @Aglocshinkan

Instagram : @agloc.kobe

メンバー数：約 40 名

活動場所：兵庫県丹波篠山市

連絡先：agloc.kobe@gmail.com

にしき恋 ～地域密着型サークル

「食と農、都市と農村の架け橋になる」を目的とし、以下の活動を行っています。農業ボランティア：農作業の人手不足を補うとともに、学生が農業に関する知識・技術を向上させるために農家さんのお手伝いをしています。耕作放棄地（にしき恋 farm）管理：田畑の管理を学生が主体的に行い、農産物の生産から販売までを実践しています。地域交流：地域の祭礼参加、学生主体のイベント実施等により地域活性化にも取り組んでいます。

HP : <https://nishikikoisayasama.wixsite.com/home>

Twitter : @nishikikoi2013

メンバー数：169 名

活動場所：兵庫県丹波篠山市

連絡先：nishikikoi.sasayama@gmail.com



丹波篠山に出る



28年前から続く災害・復興ボランティア



学生震災救援隊

わたしたち学生震災救援隊は、阪神・淡路大震災の救援活動をきっかけに生まれたボランティア団体です！最近では被災地に支援活動に行くだけではなく、お祭りを運営したり高齢者とお話したり、子どもと遊んだり、餅をついたり、楽器を演奏したりと、本当に様々な活動を行なっています。活動の幅が広いので、自分のやりたいことも必ず見つかります！みんなでまちに飛び出そう＼(^0^)/

Twitter : @Qentai

メンバー数：約 80 名

活動場所：神戸市各所、全国の被災地他



総合ボランティアセンター

阪神・淡路大震災をきっかけに、神戸大学生にボランティア活動にもっとふれてもらおう、という目的で設立されました。現在は 8 つのセクションに分かれて活動しています。ボランティアの内容は子どもと遊ぶ、障がい者とお出かけする、手話や点字を学ぶ、高齢者とお茶会でお話する、公園を掃除する、地域のお祭りをつくるなど様々です。また、地域から寄せられるボランティア依頼にも参加できます。

Twitter : @kuvc1995

メンバー数：143 名

活動場所：神戸市を中心にセクション毎に展開

地元で、被災地で活動する



東北ボランティアバスプロジェクト

東日本大震災発災直後から、震災で被災された地域の早期復興を目指して活動してきた学生団体です。活動拠点は岩手県の4地域で、延べ75回の現地活動を行ってきました。震災から12年目となり、今後は東北との縁も繋ぎつつ足元の神戸でのボランティア活動を活発にしていく方針です。コミュニティ支援やボランティア活動に興味のある方は、是非一緒に活動しませんか？

HP : <https://ku-tono.amebaownd.com/>
ブログ : <https://ameblo.jp/ku-tono/>
Instagram : @tohokuborabasu
東北ボランティアバスプロジェクトの日常
活動場所：神戸市内、東北被災地など
メールアドレス：ku.tohoku@gmail.com
連絡先：メールまでお願いします！



持続的災害支援プロジェクト Konti

2019年10月の台風19号、及び2022年3月の福島県沖地震により被災した宮城県丸森町での災害復興支援活動をしています。実際に丸森町を訪れ家屋整理など住民の方のお手伝いをしたり、同様の災害が次に発生した時どうしたらいいのか、住民の方と一緒に考えたりしています。神戸で行われた「ぼうさいこくたい2022」でのポスター出展、「ALLHAT ひょうごぼうさいフェスタ」災害ボランティアシンポジウム登壇や1.17関連の行事にも参加し、今後は丸森町は勿論、その他に東北や神戸での活動も検討しています。



HP : <https://kobekonti.wixsite.com/konti>
Twitter : @kobekonti
Instagram : @kobekonti
メールアドレス：kobekonti@gmail.com
連絡先：各SNSのDM、メールまで！





ソーシャルキャピタルの現場
地域に根ざし
人との触れ合いを大切に



ボラカフェ 2022 2022年11月15日(対面)・16日(オンライン)

～コロナ禍を乗り越えて、3年ぶりに対面開催しました。

“ボラカフェ”は学内のボランティア・社会貢献活動に取り組む団体・サークルが集まるカフェで、互いの活動紹介や交流、新しいメンバーへの声かけの場でもあります。

この度の対面でのボラカフェ開催は、「団体同士の交流と新しいメンバーへの声掛けが重要」との認識のもと、団体代表たちが取り組み実現しました。

●コロナ禍を乗り越えた学生ボランティア活動

2020年新型コロナウイルス感染拡大防止対策としての活動制限は学生生活に影響をもたらしましたが、22年に制限が徐々に解かれたことで活動が戻ってきています。

学生たちは、コロナ前の2019年まで実践していた取組みを復活させ、ノウハウをボランティアの現場で伝えるために、代表や前代表たちが自らの活動期間を延長して支えている団体が複数あります。

2年を超える活動の制限・自粛期間を乗り越えた学生、あるいは制限のある中で新たにボランティア活動を始めた学生が相互に情報を交換し、刺激があったボラカフェは大切な機会となり、それを現すように、次回ボラカフェ(2023年5月企画中)での再会を約束して終了しました。



毎年、代表、学年メンバーが交代する学生団体の多くは LINE や Google Drive など ICT 機能を使って写真・文書含む様々な情報を保存。それをメンバー間で共有し活動に活かす工夫をしながら、独自のパンフレットやプレゼンテーション資料を作成しています。

(参加団体)

〔農業系〕 AGLOC にしき恋

〔災害系〕 Konti 東北ボラバス 学生震災救援隊

〔多世代交流系〕 Luonto

〔環境系〕 環境サークル えこふる

〔まちづくり系〕 まちプロジェクト

〔地域福祉系〕

神戸大学総合ボランティアセンター
(8セクション)

☆子ども分野

住之江児童館

☆高齢者分野

灘地域活動センター

☆障がい者分野

障がい者

点訳

手話サークルぺんぺん草

まーくん☆チーム

☆まちづくり分野

とんかち

灘チャレンジ

新歓・新メンバー歓迎会
〇学生ボランティア団体の活動を紹介します！

ボラ Cafe

✓ 実況・農業・地域福祉など様々なボランティア団体に参加！
✓ 基本的に来サー○での、気軽に参加できます！！
飲み物・お菓子も用意しております！！

✓ 無料・出入り自由、学生・3年/3年生の参加大歓迎です！
● 対面オンライン参加は(お誘いのため、先方のサー○を飲み取り、フォームへの記入をお願いいたします)

対面・オンライン両日開催！！

対面
11月15日(水)17:00～19:00
阪南第一キャンパス学生ホール(食堂横)
お申し込みは11月15日(水)17:00～19:00まで
お申し込みは11月15日(水)17:00～19:00まで
お申し込みは11月15日(水)17:00～19:00まで

オンライン
11月16日(木)17:00～19:00

QRコード

最新版チラシ



つなぐ、地域と大学の27年

神戸大学災害・復興ボランティアの全国展開と地域連携のこれから



主催：神戸大学地域連携推進本部



地域連携推進本部 神戸大学創立 120 周年記念事業シンポジウムを開催しました。 「つなぐ、地域と大学の 27 年—災害・復興ボランティアの全国展開と地域連携のこれから」

阪神・淡路大震災後、兵庫県から各地の被災地へ活動展開してきた神戸大学・学生ボランティアの経験を皆さんと共有し、これからの大学の取り組みと地域連携、時代で変化する／しない多様なボランティアについて考えました。

2022 年 10 月 23 日 (日) 10:30 ~ 12:00

ALL HAT ひょうご防災フェスタ 2022 ステージ (HAT 神戸 なぎさ公園／ぼうさいこくたい会場)

「ボランティア元年」といわれた阪神・淡路大震災があった 1995 年、神戸大学でも学生たちが主体的に被災者を支援するボランティアグループを立ち上げました。あれから 27 年。東日本大震災、熊本地震など相次ぐ激甚災害の場に活動を広げながら、コロナ禍という逆風にも耐え、先輩から後輩へボランティア活動のバトンが受け継がれています。

救援隊や総ボラなど 4 団体の学生 5 人と、地域やボランティア団体の代表、大学教授ら計 10 人が議論しました。

学生たちからは、「コロナ禍でノウハウを伝えたり、学んだりする機会が減った。コロナなど活動休止のときにも相手先との関係をつくる方法を考えたい」とか、「後輩の確保が難しく、存続にかかわる。神戸大学に限らず外部団体とのつながりも重要だ」「変化していく被災者のニーズにどう対応していくか難しい」などと、悩みや課題が打ち明けられました。

一方、地域住民やボランティア関係者は「被災地の神戸大学だからこそ、ボランティアを続けてほしい」とか「高齢者は孤独な人が多く、学生が傾聴してくれることがありがたい」「学生が遠くから被災地にきてくれるだけで被災者のニーズは満たされている。学生が自分の居場所を見つけることができれば被災地の課題も見える」などと、学生にエールを送りました。神戸大学も阪神・淡路大震災の被災地に軸足を置く大学として、今後もボランティア活動を通じ、災害復興の支援の在り方や防災、減災を伝えていくことが求められています。

「27 年間続く神戸大学学生たちの災害ボランティア活動 阪神・淡路大震災の経験を被災地・神戸から全国へ」

神大ホームページ <https://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/feature/student0001.html>



学生による防災体験 & 展示会
神戸大学学生震災救援隊



ぼうさいこくたい 2022
ポスターセッション

「災害・復興ボランティアと大学の未来—全国で神戸大学生が共に築いてきたもの」

2022 年 10 月 22・23 日
人と防災未来センター



◎ ボランティアに関心ある方へのお手伝い

(1) ボランティア関連の情報発信

Facebook、Instagram、Twitter などフォローしてください。
学内外のボランティア情報や募集案内をお届けします。

(2) 興味関心のあるテーマにあった活動やグループ・団体の紹介

どこから活動をスタートしたらいいかわからない、という方へ、学内外のボランティア活動、関係団体を紹介します。

(3) ボランティアグループ立ち上げなどへのアドバイス

仲間をつくって活動を始めたい方、案の実現に向けた企画書、規約づくり、助成金申請など支援します。

- ◆災害ボランティア活動相談の仕組みがあります。連絡お待ちしております。
- ◆ボランティア保険に加入しましょう！

◎ ボランティア・社会貢献活動への助成事業

- ☆「学生地域アクションプラン」(神戸大学生対象)など、学生活動支援事業
- ☆「地域連携事業」(神戸大学教職員対象)
- ★「大学と連携したまちづくりチャレンジ事業助成」(学外：灘区役所事業)

【授業】全学共通授業科目 1・2・3・4年対象(令和5年度)

ボランティアと社会貢献活動 A (第3クォーター・水5限)

ボランティアと社会貢献活動 B (第4クォーター・水5限)

ボランティアの語源はラテン語の *Voluntas*「自由意志」といわれています。授業では幅広い分野から教員、企業人、NPO 関係者をオムニバス形式で講師として迎え、誰もが地域や国際社会に貢献できる現代社会におけるボランティアと社会貢献活動の理論と実践を学びます。

A(第3Q)は座学、B(第4Q)はボランティアの現場での実習もあります。

ボランティア・社会貢献活動の支援

ボランティアを始めたい、活動を頑張っている、一層の展開を考えている学生・教職員の地域・社会貢献活動をお手伝いします。

◎ 神戸大学登録ボランティア団体の支援内容と活動のお手伝い

神戸大学学生ボランティア団体の活動支援を
目的とした登録制度があります。

兵庫県内外で農業、災害、地域福祉、国際、多世代交流、学習支援など多様な分野で活躍する、20 以上の学生団体が登録しています。
“ボラカフェ”(ボランティアカフェ)や“新歓”(新入生歓迎会)を合同で開催したり、案内チラシの印刷やイベント時にカメラ・ビデオ、プロジェクター、テントほかの備品を貸し出したり、活動相談にも乗ります。

- (1) 団体運営の相談
仲間づくり／情報発信／会計処理／資金調達／世代交代など
「運営について考えたい」時に声をかけてください。(要予約)
- (2) ミーティングルーム貸出
〔産官学連携本部棟・4F〕月1回／各団体(要予約)
〔ビズリーチ・キャンパス SESSION 鶴甲第1Campus〕(要予約)
- (3) 活動用機材の貸し出し(要予約)
プロジェクター、スクリーン、ビデオカメラ、IC レコーダーなど機材を貸し出しています。
- (4) ボランティア活動資料作成の手伝い・印刷
イベント用の特大一文字など印刷できます。(要相談)
- (5) イベント、研修会などの企画・実施支援
実現に向けて、会場や講師の紹介など。
- (6) 各団体のイベント情報の発信(内容や希望に応じて)
地域連携推進本部ホームページにて各団体の紹介や活動取組を掲載します。イベントや各種情報を SNS (ボランティア支援部門) 発信します。

神戸大学では学生・教職員のボランティア・社会貢献活動を支援しています。ボランティアに関心ある学生の活動スタートアップのサポート、ボランティア活動を受け入れる地域とのマッチングや、学生たちが主体的に取り組む多様なボランティア活動の現場に足を運んでいます。その上で、学生・団体との意見交換を行うとともに地域や自治体、社会福祉協議会、NPO関係者と連携を図りながら応援しています。

ボランティア支援・相談：事前予約アポイント制です。お気軽にどうぞ。

神戸大学地域連携推進本部ボランティア支援部門

事務担当：研究推進部 連携推進課

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

産官学連携本部 5 階（六甲台 第 2 キャンパス）

TEL：078-803-5391

FAX：078-803-5389

E メール：

crsu-vol@office.kobe-u.ac.jp

地域連携推進本部ホームページ

<https://www.office.kobe-u.ac.jp/crsu-chiiki/>



SNS

Facebook： <https://www.facebook.com/volunteerchiikikobeu/>

Instagram： <https://www.instagram.com/volunteerkobeu/>

Twitter： <https://twitter.com/kobeuvolunteer>

本冊子は神戸大学基金の助成を受けています

